食絶景北海道×ゼロカーボンアワード受賞商品

FOODIE ISLAND HOKKAIDO ZERO CARBON AWARD

— 食絶景北海道×ゼロカーボンアワード受賞商品紹介 —

「ゼロカーボン北海道」の実現を食産業においても推進するとともに、消費者の皆様に食の北海道ブランドの新たな価値を提供するため、「ゼロカーボン北海道の寄与」と「”北海道の食”としての魅力」の両立を満たす道産食品を知事が表彰する「食絶景北海道×ゼロカーボンアワード」を令和4年度（2022年度）に創設しました。

北海道のおいしいサステナブルな受賞商品をどうぞお楽しみください。

2026 優秀賞

小樽市

Experimental Batch（エクスペリメンタル　バッチ）

北海道ワイン株式会社
小樽市朝里川温泉1丁目130番地
℡0134-34-2181

商品の特徴・アピール

仁木町の直轄農場「北海道ワイン後志ヴィンヤード」にて初めて取り組んだ有機栽培のぶどうを使用した試験醸造ワインシリーズです。

当社のサステナブルなワイン造りへの挑戦が生み出す特別なワインは、北海道の気候風土を体現した味わいとなっています。

ファーストヴィンテージである2023年収穫のぶどうで醸造した「ケルナー2023」は、「2025日本ワインコンクール」の「欧州系品種　白」の部において、銀賞を受賞しました。

ゼロカーボンに関する取組

・有機JAS認証を受けたぶどうを100%使用し、化学肥料や農薬の生産・散布に伴うCO_2を削減。
・冬季の冷温を使用した低温貯蔵のほか、ぶどう残渣を農場で堆肥として使用。
・贈答用包装では、リサイクル効率の高いFSC認証紙を使用し、紙使用量を削減。
・太陽光発電・蓄電システムや地中熱ヒートポンプの活用、電力デマンド監視、醸造所照明のLED化など、エネルギー消費の抑制や再生可能エネルギーの活用に積極的に取り組む。

ゼロカーボンチャレンジャー

■内容量：750ml　■希望小売価格：4,059円
■主な原材料：ぶどう（北海道余市郡仁木町産）
■賞味期限：なし　■保存方法：常温

2023 大賞

小樽市

PIWIs Blend

北海道ワイン株式会社
小樽市朝里川温泉1丁目130番地
℡0134-34-2181

商品の特徴・アピール

GI北海道認定の赤ワインで、病気に耐性を持ち、農薬使用が低減できるぶどう品種「PIWI（ピーヴィ）品種」に着目した商品です。

北海道産の黒ぶどうをPIWI品種主体にブレンドし、果実味豊かな赤ワインに醸造しました。北の産地らしい爽やかな果実風味と柔らかな口当たりのバランスの良さは、飽きのこない普段飲みのワインとしてお勧めです。北海道の持続的なワインづくりを見据えた、次世代の定番赤ワインとして自信を持ってリリースしました。

ゼロカーボンに関する取組

・商品コンセプトにより農薬使用を低減。道産ぶどうを原料とし、フードマイルの削減。
・2022年4月から「サプライチェーン排出量」の算出を開始し、CO_2排出量を見える化。エネルギー管理システム導入による電力利用の効率化にも取組中。
・地下水を醸造タンクの冷却水として温度管理に使用するなど、自然冷熱を活用。
・生産性向上のため、スマート農業やDX化にも取り組む。

■内容量：750ml
■希望小売価格：1,771円
■主な原材料：ぶどう（北海道浦臼町産、余市町産）
■賞味期限：—
■保存方法：常温

後志管内のハイグレード食品や
特産品の購入はこちらへどうぞ

駅なかマート「タルシェ」
小樽市稲穂２丁目 JR 小樽駅構内
TEL：0134-31-1111
https://tarche.jp

北海道どさんこプラザ 倶知安サテライト店
虻田郡倶知安町北３条西４丁目 3-2 コープ札幌倶知安店内
TEL：0136-23-0123

後志の食・観光をご紹介する振興局
公式サイト「しりべしガイド」
https://www.shiribeshi.pref.hokkaido.lg.jp/ss/srk/kankou/kankou/Shiribeshi_guide.html

後志の食・観光の最新情報をご紹介する
公式 Instagram「しりべしへ行こう」
https://www.instagram.com/visitshiribeshi/

北海道後志総合振興局
産業振興部商工労働観光課観光戦略室
北海道
〒044-8588
北海道虻田郡倶知安町北１条東２丁目　後志合同庁舎
Tel. 0136-23-1365
http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/sss/brandpromotion/hg.htm

※一部お取り扱いのない商品がございます。
※価格は、発行時点のものです。
※お酒は 20 歳をすぎてから。未成年の飲酒は法律で禁じられています。

令和８年３月発行